

TOTO

MODESSA サーモスタット混合栓(電子制御機能付き) TLXM1A1型

商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。

1.1

安全上の注意 (安全のために必ずお守りください)

取り付け前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。

- この説明書では商品を安全に正しく取り付けいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、傷害または物的損害が発生する可能性があることを示しています。



⊘ は、してはいけない「禁止」内容です。
左図は、「分解禁止」を示します。



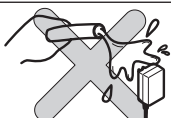
ⓘ は、必ず実行していただく「強制」内容です。
左図は、「必ず実行」を示します。

警告

ガタついているコンセントは使わない
火災や感電の原因になります。



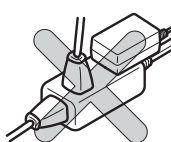
電源アダプターや機能部に水をかけない
火災や感電の原因になります。



指定する電源 (AC100V) 以外では使用しない
火災の原因になります。



コンセントや配線器具の定格を超える使い方をしない
たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

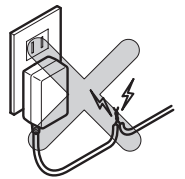


禁止



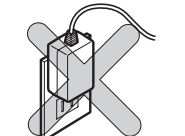
警告

電源コード・電源アダプターが破損するようなことをしない
傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、挟み込んだり、加熱したりしない
傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

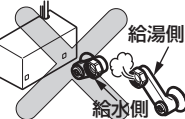


電源コードの加工 (切断・継ぎ足し) を行わない
火災や感電の原因になります。

電源アダプターを逆に接続しない
火災や感電の原因になります。



湯水を逆に配管しない
水を出そうとしても、湯が出てやけどをすることがあります。



給湯温度は85℃より高温で使用しない
85℃より高温でご使用になると、水栓の寿命が短くなり、破損して、やけどをしたり、水漏れにより家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。



ぬれた手で、電源アダプターを抜き差ししない
感電の原因になります。



雷が発生しているときは、電源アダプターに触れない
感電の原因になります。




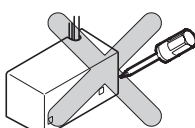

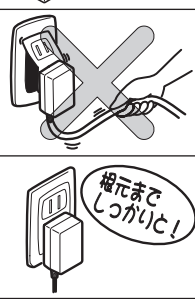



禁止


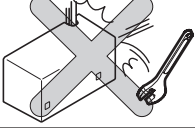



接触禁止

警告

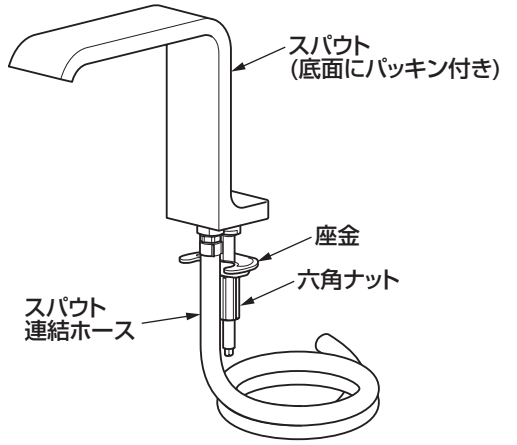
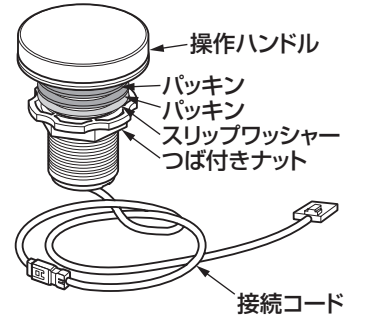
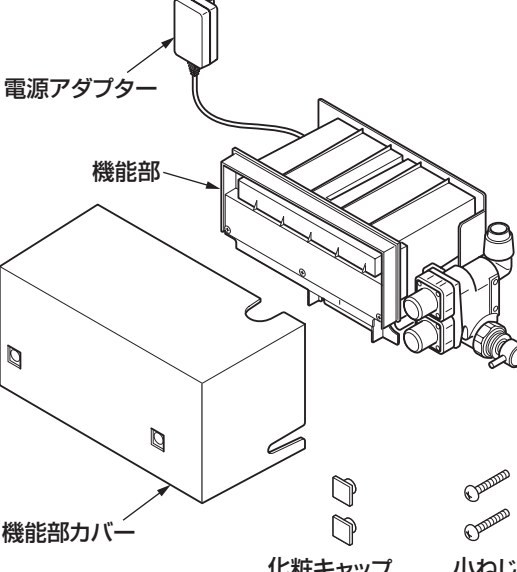
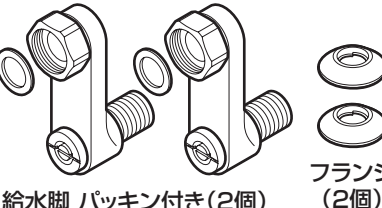
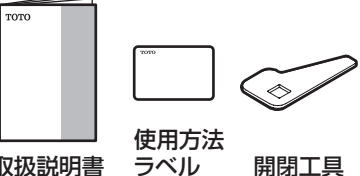

 水場使用禁止	<p>浴室など湿気が多い場所には設置しない 故障や感電の原因になります。</p>	
 分解禁止	<p>分解したり、修理・改造は絶対に行わない 火災や感電の原因になります。</p>	
 必ず実行	<p>電源アダプターを抜くときは、必ずアダプター本体を持って引き抜く コードを引っ張るとアダプターやコードが傷んで、火災や感電の原因になります。</p> <p>電源アダプターは根元まで確実に差し込む 火災や感電の原因になります。</p>	
	<p>フィルターの掃除をする際は、いきなりふたをゆるめずに、必ず止水栓を閉めてから行う また、湯側フィルター部が熱くないことを確認する 高温の湯が出てやけどをしたり、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。</p>	

注意

 禁止	<p>強い力や衝撃を与えない 破損して、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。</p>	
	<p>屋外や凍結が予想される場所に設置しない 部品が破損し、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。</p>	

部品の確認

次の部品があることを確認してください。

スパウト部	操作ハンドル部
	
機能部	
	<p data-bbox="1877 676 2024 708" style="text-align: center;">給水脚部</p>  <p data-bbox="1899 957 2002 989" style="text-align: center;">その他</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px;"> <p data-bbox="1778 1027 2136 1059" style="text-align: center;">必ずお客様にお渡しください</p>  <p data-bbox="1756 1251 2136 1283" style="text-align: center;">取扱説明書 使用方法ラベル 開閉工具</p> </div>  <p data-bbox="1756 1410 2136 1442" style="text-align: center;">コードクランプ 施工説明書</p>

3 取り付け前に

1. 給水圧力の確認

- 給水圧力は給湯圧力より必ず高くするか、同圧になるようにしてください。
- 給水圧力範囲は、0.07～0.75MPaです。この圧力範囲内でご使用ください。
- 給水圧力が0.75MPaを超える場合、市販の減圧弁で0.2～0.3MPaに減圧してください。快適に水栓をお使いいただくためには、0.2～0.3MPa程度の水圧をおすすめします。

2. 給湯温度の確認

- 電子制御による温度調節機能を十分に発揮させるため、**60℃給湯**をおすすめします。60℃給湯以下の場合には温度調節機能を十分に発揮出来ないことがあります。

3. 配管・配線について

- 給湯機からの給湯管は抵抗を少なくするために最短距離で配管し、配管には必ず保温材を巻いてください。
- **電源はAC100V(50/60Hz)、最高消費電力は6W**です。必ずこれに適した配線をしてください。

4. その他

- インバーターを用いた他の機器により誤動作することがあります。
- 屋内用ですので、屋外では使用しないでください。
- 梱包前に通水検査をしていますので商品内に水が残っている可能性があります。商品には問題ありません。
- 取り付ける陶器に合わせて排水金具、バックハンガー取付金具、ブラケットまたはフレームが必要となります。

4 仕様

用途		パブリックおよび一般住宅洗面所用
使用範囲圧力	最低必要水圧	0.07MPa(流動時)
	最高水圧	0.75MPa(静止時)
	推奨水圧	0.2～0.3MPa
	減圧弁使用時	0.2～0.3MPa
使用可能水質		水道水および飲用可能な井戸水
使用環境温度		1～40℃
吐水流量		6L/min(小流量)*、9L/min(大流量)*
温度調節範囲		7段階(色は下表参照)
電源電圧		AC100V(50/60Hz)
消費電力	動作時(最大)	6W
	待機時	0.3W
スパウト連結ホース長さ		0.7m
操作ハンドル部接続コード長さ		1.1m
電源アダプターコード長さ		0.65m
給水・給湯接続		PJ1/2

*定流量弁内蔵

<温度調節範囲:7段階>

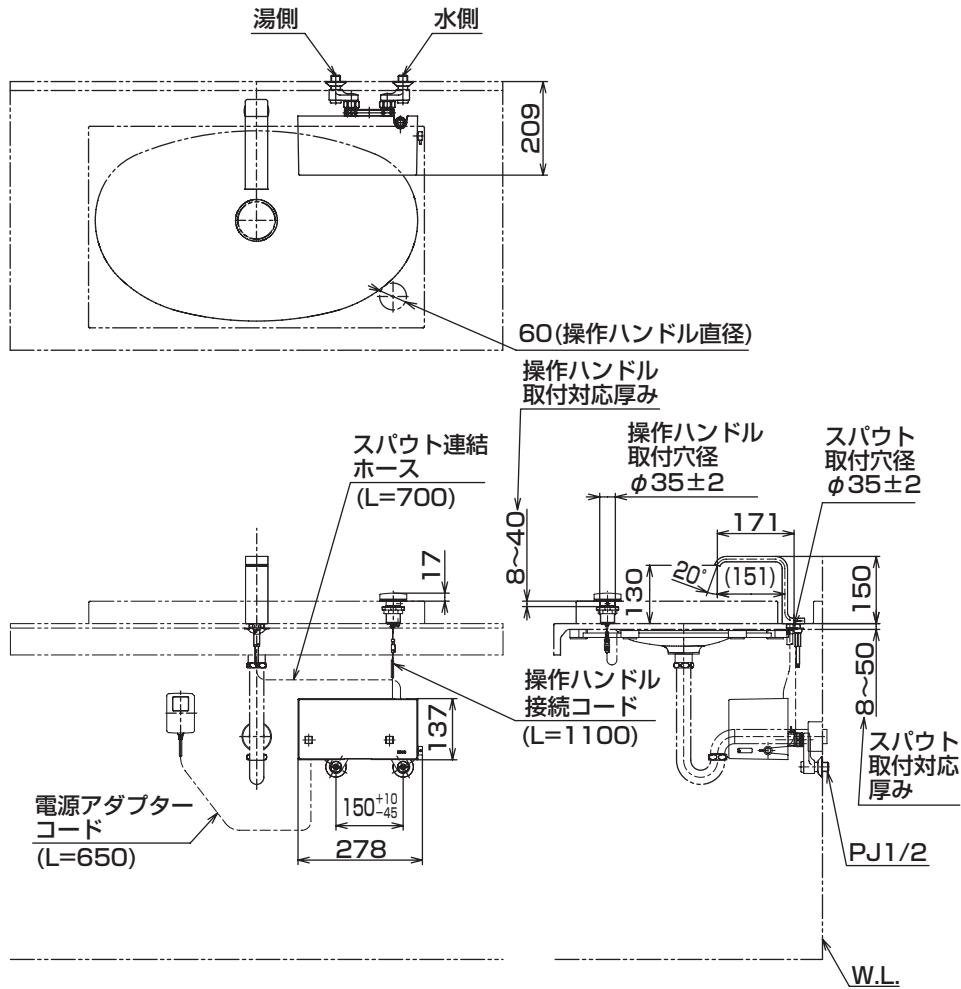
色	青	青色～赤色の間で光ります。				赤	赤(強弱点灯)
設定温度	水	約34℃	約36℃	約38℃	約40℃	約42℃	約44℃

※色は、操作ハンドル下部のLEDにて表示。

※LEDの色は設定温度を表示しています。

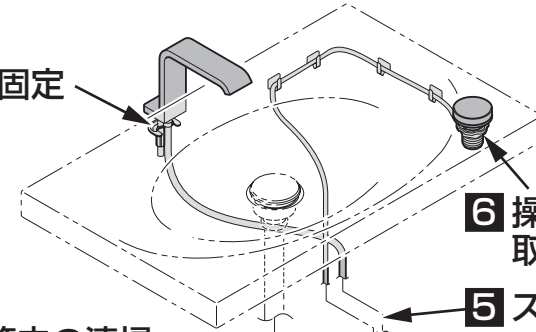
5 完成図(例)

(単位：mm)



6-1 施工手順

4 スパウトの固定



6 操作ハンドルの 取り付け(洗面器)

5 スパウト連結 ホースの接続

1 給水・給湯管内の清掃

2 給水脚の取り付け

9 電源アダプターの 差し込み

3 機能部の取り付け

7 接続コードを機能部 に接続

8 機能部カバーの 取り付け

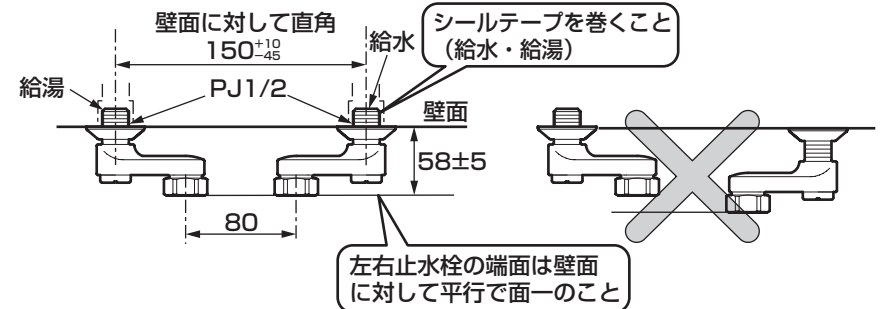
1 給水・給湯管内の清掃

取り付ける前に必ず給水・給湯管内のごみ、砂などを完全に洗い流す。

重要

2 給水脚の取り付け

給水脚を取り付ける。(給水・給湯側)



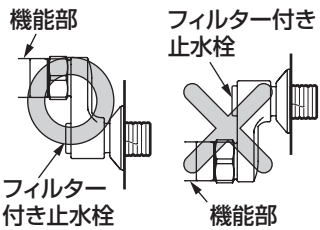
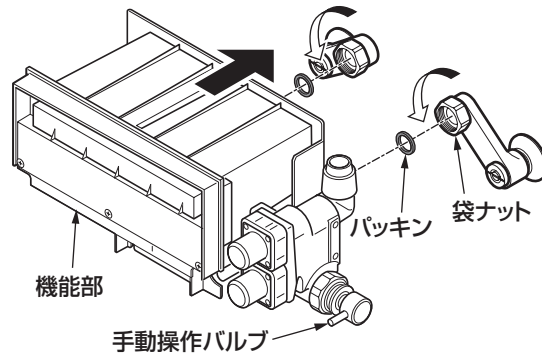
裏面へつづく

3 機能部の取り付け

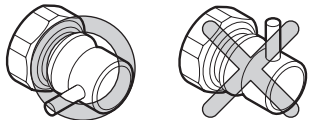
- ① 給水脚の袋ナットにパッキンを取り付けます。
- ② 機能部を取り付けます。

注意

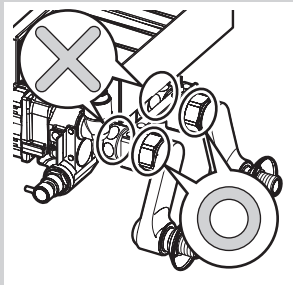
- パッキンを必ず取り付けてください。
- 給水脚は機能部の接続部が上になるように取り付けてください。
下になるとフィルターの掃除、および止水栓の調節ができません。



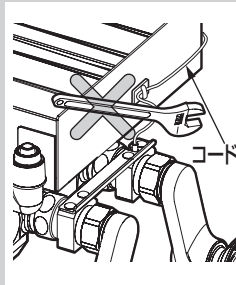
- 手动操作バルブは図の方向にしてください。



- 誤まって本体側に接続されている継手の袋ナットに工具をかけないでください。



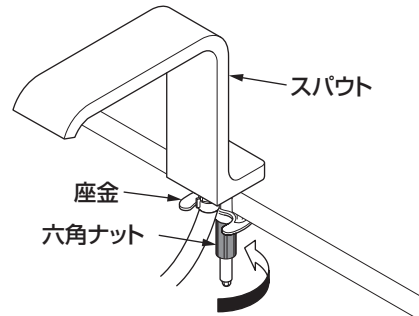
- 工具でコード類を引っ掛けないでください。



4 スパウトの固定

六角ナットを締め付け、スパウトを取付穴に固定する。

※六角ナットの締め付け用として、専用工具(別売:TZ40L)を準備しております。

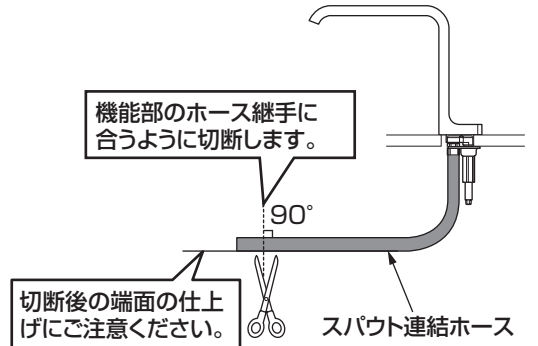


5 スパウト連結ホースの接続

- ① スパウト連結ホースを機能部のホース継手に合うように適切な長さに切断する。

注意

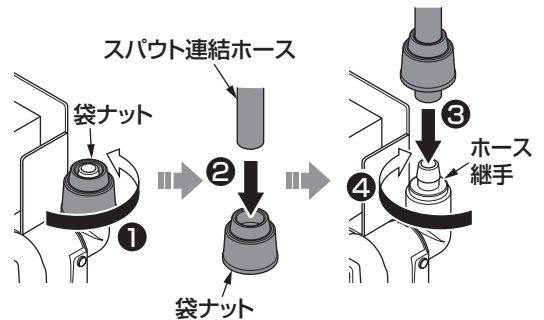
- ハサミなどを用い、切断面が垂直になるよう行ってください。
- スパウト連結ホースが長すぎると、折れ曲がりによる吐水不良のおそれがあります。



- ② スパウト連結ホースをホース継手に差し込み、袋ナットで固定する。

注意

- スパウト連結ホースが確実に差し込まれているか確認してください。
- スパウト連結ホースが折れ曲がることのないように注意してください。

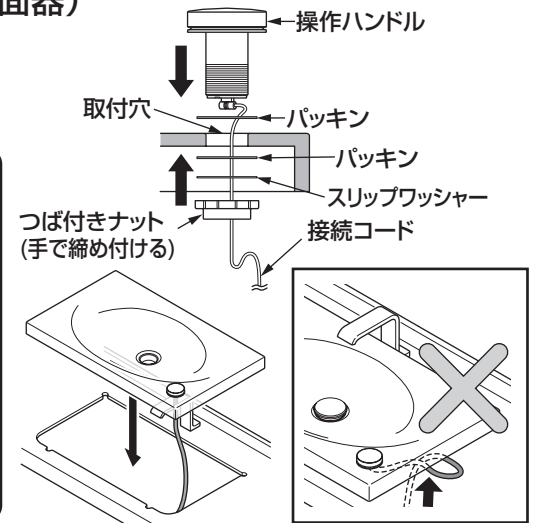


6 操作ハンドルの取り付け(洗面器)

操作ハンドル部から、パッキン・スリップワッシャー・つば付きナットを取り外し、洗面器に挟み込んで取り付ける。

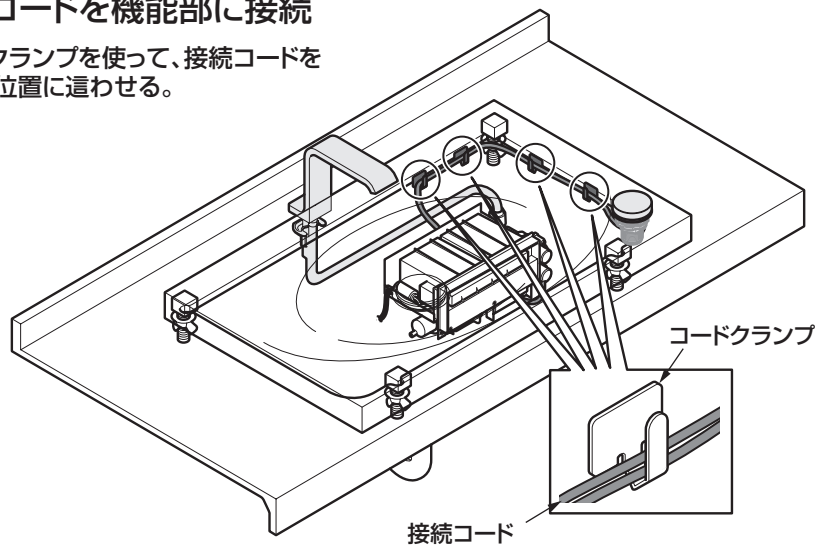
注意

- 操作ハンドルと洗面器の取り付けは、洗面器をカウンターに取り付ける前に行ってください。
- 洗面器をカウンターに取り付ける際、接続コードを挟み込まないようにご注意ください。
- つば付きナットは工具で締め付けず、必ず手で締め付けてください。操作ハンドルが壊れる場合があります。

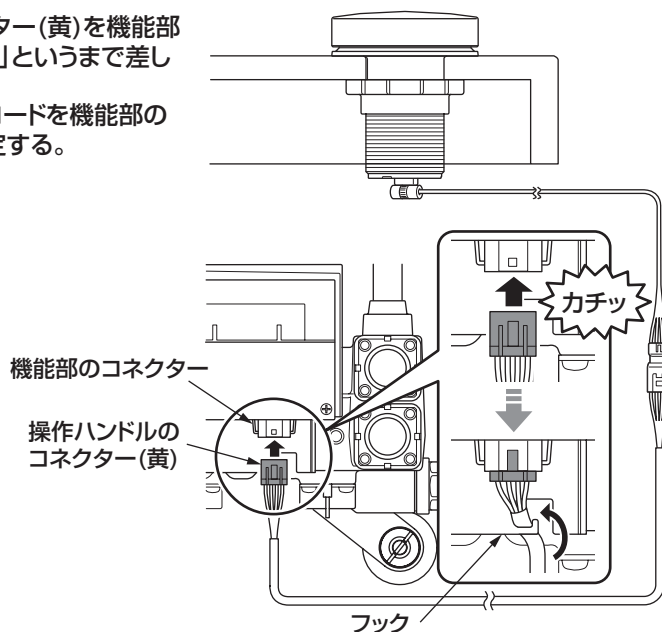


7 接続コードを機能部に接続

- ①コードクランプを使って、接続コードを適切な位置に這わせる。



- ②操作ハンドルのコネクタ(黄)を機能部のコネクタに「カチッ」というまで差し込む。
差し込んだあと、接続コードを機能部のフックに引っ掛けて固定する。

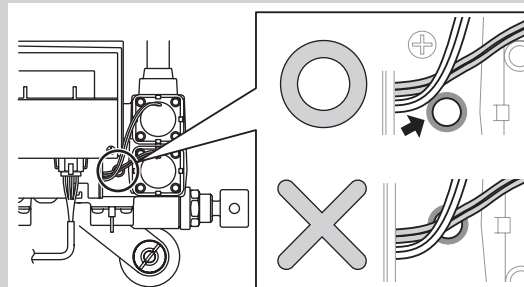
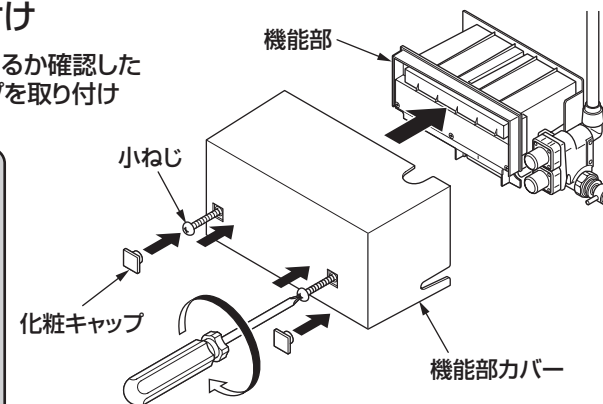


8 機能部カバーの取り付け

コネクタが確実に接続されているか確認したあと、機能部カバーと化粧キャップを取り付ける。

注意

- 機能部カバーは確実に取り付けてください。
- 機能部の取り付け向きを確認してください。
- 機能部カバーを取り付ける際は、コードのかみこみに注意してください。



9 電源アダプターの差し込み

電源アダプターをコンセントに差し込む。



注意

電源投入後の約20秒間(最長)、操作ハンドルの初期設定を行います。
(その間、操作ハンドル下部がピンク色に点灯し続けます)
操作ハンドル下部が消灯するまで、操作ハンドルには触らないでください。

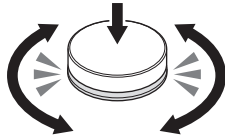
7

試運転および調節

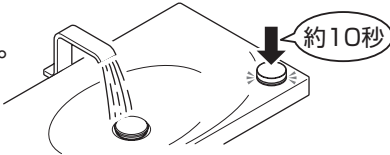
1. 試運転

取り付けが完了したあと、次の方法で試運転を行ってください。

- ①水漏れの確認
止水栓を開き、給水脚やスパウト連結ホースの接続部から水漏れがないか確認してください。
また、給湯器の設定温度が60℃になっていることを確認してください。
- ②操作ハンドルを操作し、正しく吐水・止水ができること、温度調節ができること、流量切り替えができること、操作ハンドル下部が光ることを確認してください。



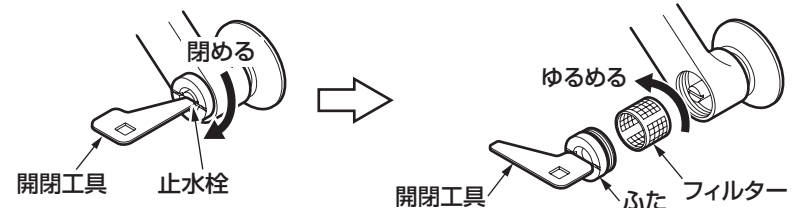
2. 自動温度調節機能

- ①止水栓を開き、給湯器の電源を入れた状態で操作ハンドルを約10秒間押し続けてください。

- ②自動で温度調節を開始します。このとき、操作ハンドル下部のLEDが変化しながら点灯し、吐水します。約10分以内で終了し、自動で操作ハンドル下部のLEDが消灯するとともに止水します。

- ※正常に動作しない場合は、**各コネクターが確実に接続されている**か確認してください。
- ※給湯器の設定温度が60℃になっていることを確認してください。
- ※自動温度調節機能は電源投入後10分以内に行ってください。
- ※自動温度調節中は操作ハンドルで止水しないでください。
自動で止まるまでお待ちください。
- ※自動温度調節後も、設定温度よりぬるい湯しか出ない場合は、湯側・水側の圧力バランスが悪い可能性がありますので、水側の止水栓を絞る。もしくは湯側の止水栓を開き、調整してください。

3. フィルターの掃除

取り付け後は必ず給水脚部のフィルターを掃除してください。
フィルターが詰まると流量が少なくなったり、十分な機能が発揮されなくなります。
また、お客様にも時々掃除していただくようにご説明願います。

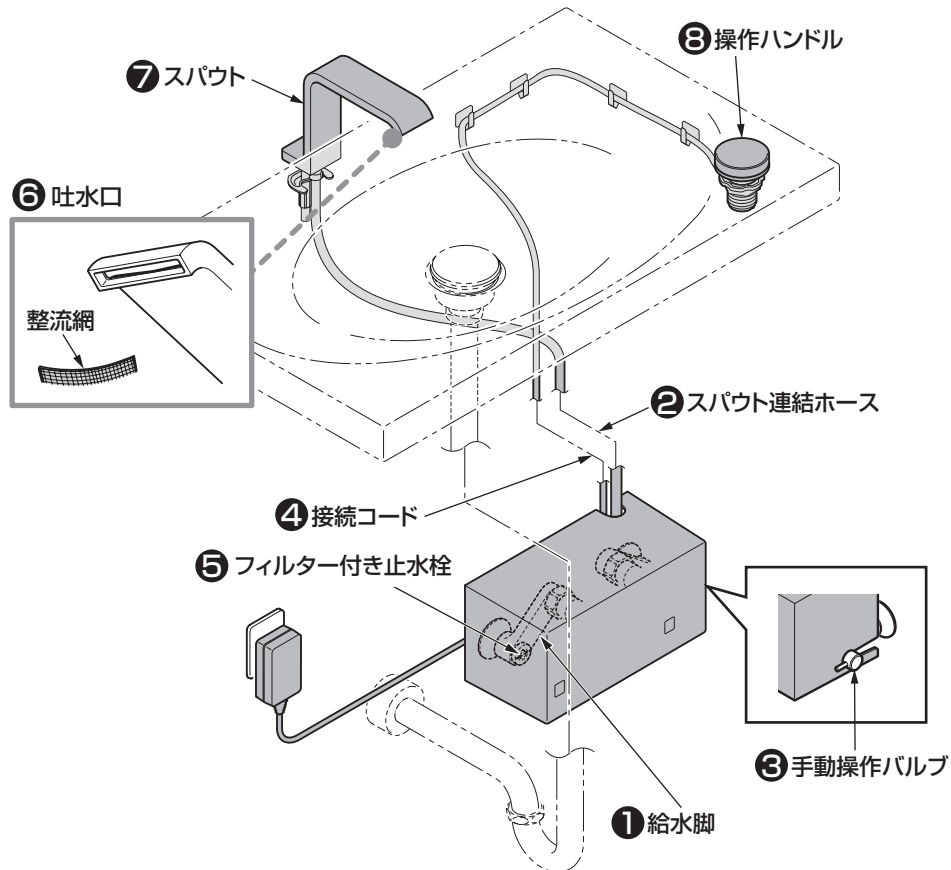


※フィルターを掃除する際は、付属の開閉工具で**止水栓を閉めたあと、フィルターふたを外してください。**

8

点検項目

取り付けが完了したあと、次の項目を確認してください。



水漏れの確認

水漏れがないか確認してください。

① 給水脚からの水漏れはないですか？

↳ ⑥-1 - ②「給水脚の取り付け」参照

② スパウト連結ホースはしっかり接続されていますか？

↳ ⑥-2 - ⑤「スパウト連結ホースの接続」参照

③ 手動操作バルブは閉じていますか？

↳ ⑥-2 - ③「機能部の取り付け」中の注意欄参照

コネクタの確認

接続コードのコネクタがしっかり差し込まれているか確認してください。

④ 接続コードのコネクタはしっかり差し込まれていますか？

↳ ⑥-3 - ⑦「接続コードを機能部に接続」参照

流量の確認

流量が少ないときは、次の項目を確認してください。

⑤ フィルターのごみ詰まりはないですか？

↳ ⑦ ③. フィルターの掃除 参照

⑥ 吐水口のごみ詰まりはないですか？

↳ 吐水口の掃除をする。

ガタツキの確認

ガタツキがないか確認してください。

⑦ スパウトや⑧ 操作ハンドルのガタツキはないですか？

↳ ⑥-2 - ④「スパウトの固定」参照

↳ ⑥-2 - ⑥「操作ハンドルの取り付け(洗面器)」参照

※同梱の取扱説明書などは、必ずお客様にお渡しください。